

大隅南土地改良区設立準備委員会の開催

10月20日、第1回大隅南土地改良区設立準備委員会が開催されました。市長より12名の委員に委嘱状が交付され、委員の互選により藤田正文さんが委員長に選出されました。大隅南地区では畑かん施設の整備が行われており、造成施設の維持管理を行う土地改良区の設立が急務となっています。委員会では令和4年3月の設立を目指し、規程の整備や維持管理費の検討など協議が重ねられます。



委員会のようす

音楽で大隅半島を元気に

9月19日から21日まで、「鹿屋中央高校吹奏楽部演奏旅行 i n 大隅」が開催されました。これは、新型コロナウイルスの影響でイベントなどが中止になるなか、音楽で地域を元気にするために行われました。19日は財部ふれあい公園と弥五郎伝説の里で開催され、財部では財部小学校金管バンドの子どもたちが高校生との合奏を披露し、今年度初めての出演にとっても喜んでいました。



全員での合奏を披露

そお市の旬なニュースをお届け

まちのわだい

オリジナルマスクを贈呈

10月26日、弥五郎どん祭り実行委員会はオリジナルマスクを作成し、大隅町の小中学生に贈りました。岩川小学校では贈呈式が行われ、実行委員長の津曲芳夫さんは「弥五郎どんは無病息災の神様です。健康な体でいてください」とマスクを手渡しました。6年の中迫蘭さんは「楽しみにしていたお祭りが中止になって悲しいですが、マスクをもらって嬉しいです」と話しました。



贈られたマスクを手にする児童

岩川小学校の改築に向けて

10月26日、岩川小学校校舎改築工事の安全祈願祭が行われました。

新しい岩川小学校は岩川高校の跡地に建設されます。建物規模は鉄筋コンクリート造3階建て、延べ床面積4475.14㎡です。校舎は令和3年12月に完成し、令和4年4月開校予定です。五位塚市長は「未来の子どもたちのために無事故で建設していただきたい」と話しました。



岩川小学校の完成イメージ



浜下りのようす

11月3日、岩川八幡神社で弥五郎どん祭りが実施されました。新型コロナウイルスの感染防止のため神事と岩川小学校までの浜下りのみ行われました。今年は4年に一度の「衣替え」が行われ、本体と着物が新調されました。浜下りを行った岩川小学校5年の田之上楓真くんは「弥五郎どんを引けて楽しかった。後輩にも伝統を伝えたい」と話しました。神事ではフランス人画家のマークエステルさんより油絵が奉納されました。

**弥五郎どん祭り規模縮小
神事・浜下りのみ実施**



油絵を奉納したマークエステルさん



弥五郎太鼓奉納のようす

そお市の旬なニュースをお届け

まちのわだい

ゆず収穫が最盛期迎える

九州一のゆずの産地である曾於市では10月下旬から11月にかけてゆず収穫の最盛期を迎えました。畑ではゆずが黄色く色づき爽やかな香りが広がっていました。

曾於市ゆず栽培同好会会長の松永安雄さんは「今年は小ぶりでも香りの良いゆずがたくさんりました。鍋料理などに入れて地元の方にたくさん食べてほしい」と話しました。



ゆずを収穫した松永安雄さん・恵美子さん

曾於市の魅力をInstagramで発信

10月29日、曾於市Instagramフォトコンテスト（#曾於市魅力再発見2020）の表彰式が行われました。このコンテストは憶小学校6年の澤田千代さんが、こども議会で発言した「インスタ映える場所を増やす」という提案を受けて市が開催しました。最優秀賞を受賞した門田剛さんは「今後も1枚の写真から思いやストーリーが伝わる写真を撮っていきたいです」と話しました。（写真は31ページ）



表彰された門田さん・小湊さん・内さん